

# 目標の進捗状況報告書

(2013年度・大学)

担当部局は   ☆印の箇所を記入してください。

## I. 評価項目・要素と担当部局

本シートでの自己点検・評価を行う部局と項目・要素は次のとおりである。

対象部局	経済学部
大項目	5 学生の受け入れ
中項目	
小項目	5.0.1 学生の受け入れ方針を明示しているか。
要素	求める学生像の明示 当該課程に入学するにあたり、修得しておくべき知識等の内容・水準の明示 障がいのある学生の受け入れ方針
小項目	5.0.2 学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集および入学者選抜を行っているか。
要素	学生募集方法、入学者選抜方法の適切性 入学者選抜において透明性を確保するための措置の適切性
小項目	5.0.3 適切な定員を設定し、学生を受け入れるとともに、在籍学生数を収容定員に基づき適正に管理しているか。
要素	収容定員に対する在籍学生数比率の適切性 定員に対する在籍学生数の過剰・未充足に関する対応
小項目	5.0.4 学生募集および入学者選抜は、学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に実施されているかについて、定期的に検証を行っているか。
要素	

## II. 目標の進捗評価と進捗状況報告(2013.4.30現在の進捗状況報告)

### 《進捗評価》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定し、毎年度進捗状況の自己評価を行っている。進捗評価はA、B、C、Dの4段階とし、2013年4月30日現在における目標の達成度評価(2013年度の達成に対してどこまで進んだかの評価)を行った。A、B、C、D評価は目安として次のようなものである。

- A : 目標実現のための計画や方策などを適切に実行し、目標を達成している。もしくはほぼ達成している。
- B : 目標実現のための計画や方策などを概ね適切に実行しているが、まだ目標は達成していない。
- C : 目標実現のための計画や方策などを実行しているが十分ではなく、目標は達成していない。達成にはまだしばらく時間がかかる。
- D : 目標実現のための計画や方策などを実行していない。当然目標は達成していない。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価				
		2009	2010	2011	2012	2013
1. 多様な入試形態の学生の質的向上を促進する(入試形態別、指定・提携・継続・協定校別の入学後の追跡調査の精緻化、調査分析結果の受け入れ人員枠設定への反映等による、意欲的な学生の受け入れ促進)。	→指定・提携・継続・協定校に対する高校別追跡調査の実施(現行の入試形態別から、高校別に学業成績や他の活動等での活躍状況を追跡調査し、その後の学生の受け入れなどへ反映)。	A	A	A	A	/
2. プレゼンテーション審査を重視したAO入試制度を導入する(2010年度入試より導入)。	→AO入試のスポーツ実績以外の学生の割合(スポーツ以外のカテゴリーの学生の受け入れ50%以上の維持)。	A	A	A	A	/
3. 学生によるジョイント・ディグリー制度の利用を促進する。	→ジョイント・ディグリー制度を活用する学生数(5年以内に年間10名以上)。	B	B	B	B	/
					☆	

  

2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	2009	2010	2011	2012	2013
	→	/	/	/	/	/
	→	/	/	/	/	/

## 《進捗状況》 ☆

目標の進捗状況について次のとおり簡単に説明する。

目標1	2011年度に引き続き、2012年度においても、数学基礎テストの実施やIRコンソーシアムによる1年生調査を実施し、それらを含めた報告会を開催した。
目標2	2013年度入試へ向けて、AO入試において、既存のプレゼンテーション型から英語能力に特化した能力を出願資格とする別方式を導入し、アドミッション・ポリシーをより明確にするものとなった。それによりAO入試出願者総数39名のうちスポーツ活動によるものを主な出願資格としたものは16名(41パーセント)であった。
目標3	2013年度入学へ向けて、ジョイントディグリー制度を利用して他学部へ編入学した学生は4名(うち2名は早期卒業)であり2011年度と同数であった。また昨年同様に他学部からの編入学にも門戸を開いていたが、それにより入学した者は1名のみであった。
備考	

## 《評価指標データ》

(特定項目データ)本項目は数量的なデータによる評価(現状分析)が可能のため、次のとおり指標を定め経年比較している。

【経済学部】		単位	2009	2010	2011	2012	2013	備考
指標1	入学定員	名	680	680	680	680	680	
指標2	志願者総数	人	7,729	7,205	5,628	5,210	5,657	
指標3	合格者数	名	2,032	1,753	1,744	1,889	1,708	
指標4	入学者数	名	733	614	661	741	679	
指標5	志願者倍率	倍	11.4	10.6	8.3	7.7	8.3	志願者÷入学定員
指標6	入学定員に対する入学者数比率(5年間平均)	倍	1.08	1.02	1.00	1.00	1.00	入学者数÷入学定員 (小数点第二位以下切捨)
指標7	入学者に占める一般入試入学者の比率	%	58.7%	50.2%	48.6%	53.4%	46.8%	一般入試入学者数÷入学者数 (注)一般入試にセンター入試を含む
指標8	収容定員	名	2,660	2,690	2,720	2,720	2,720	
指標9	在籍学生数	名	2,959	2,871	2,869	2,901	2,846	
指標10	収容定員に対する在籍学生数比率	%	111.2%	106.7%	105.5%	106.7%	104.6%	在籍学生数÷収容定員
指標11	編入学生数	名	(10)	(8)	(8)	(9)	(9)	編入学定員がない学部でも、編入学生がいれば記入する。※その場合は()で記入
指標12	編入学定員	名	—	—	—	—	—	
指標13	編入学定員に対する編入学生数比率	%	—	—	—	—	—	
指標14	学部・学科ごとの退学者数	名	38	28	34			

※指標11…編入学定員を持たない学部の編入学生数は()で記入